TCFD対照表

■ガバナンス

| 推奨開示項目 | | 該当箇所 | |
|--------|--|---------------------|-----------------|
| | | WEB | 豊田自動織機レポート |
| a) | 気候関連のリスク及び機会についての、 取締役会による監視体制を説明する | | |
| | | <u>コーポレート・ガバナンス</u> | ガバナンス体制 P64-68 |
| b) | 気候関連のリスク及び機会を評価・管理する 上での経営者の役割を説明する | 環境マネジメント体制 | 環境マネジメントの推進 P38 |

■戦略

| 推奨開示項目 | | 該当箇所 | |
|--------|---|---|---|
| | | WEB | 豊田自動織機レポート |
| a) | 組織が識別した、短期・中期・長期の 気候関連のリスク及び機会を説明する | <u>CSR重要課題(マテリアリティ)</u> <u>2030年ビジョン</u> | 社会課題の解決と企業価値向上に向けた取り組み P20-21 事業の取り組み P22-36 |
| b) | 気候関連のリスク及び機会が組織の ビジネス・戦略・財務計画に及ぼす影響を 説明する | 脱炭素社会の構築 | TCFD提言への賛同と情報開示 P43 |
| c) | 2℃以下シナリオを含む、さまざまな気候関連 シナリオに基づく検討を踏まえて、組織の 戦略のレジリエンスについて説明する | | |

■ リスク管理

| 推奨開示項目 | | 該当箇所 | |
|--------|---|--------------------------------|--|
| | | WEB | 豊田自動織機レポート |
| a) | 組織が気候関連リスクを識別・評価する プロセスを説明する | CSR重要課題(マテリアリティ) 環境マネジメント体制 | 価値創造の流れ P16 – 19 環境マネジメントの推進 P38 – 41 |
| b) | 組織が気候関連リスクを管理するプロセスを 説明する | コーポレート・ガバナンス | コーポレート・ガバナンス P64-83 |
| c) | 組織が気候関連リスクを識別・評価・管理する プロセスが組織の総合的リスク管理に どのように統合されているかについて説明する | 環境マネジメント体制 | 環境マネジメントの推進 P38-41 |

■指標と目標

| 推奨開示項目 | | 該当箇所 | |
|--------|---|---------------------------------------|--|
| | | WEB | 豊田自動織機レポート |
| a) | 組織が、自らの戦略とリスク管理プロセスに 即して、気候関連のリスク及び機会を評価する 際に用いる指標を開示する | 第七次環境取り組みプラン 旦標 | 社会課題の解決と企業価値向上に向けた取り組み P20-21 TCFD提言への賛同と情報開示 P43 |
| b) | Scope1、Scope2及び当てはまる場合は Scope3の温室効果ガス(GHG)排出量と、 その関連リスクについて開示する | パフォーマンスデータ(環境編) P3-5 活動実績 第三者検証検証書 | TCFD提言への賛同と情報開示 P43 |
| c) | 組織が気候関連リスク及び機会を管理する ために用いる目標、及び目標に対する実績に ついて説明する | 第七次環境取り組みプラン 目標 | TCFD提言への賛同と情報開示 P43 脱炭素社会の構築 P41-43 |